No.	006 -	_	5001 事務事業名			名	男女共同参画事務				\$	細事務事業名			男女共同参画事務				公	的関与 5	
ひしると	課名	3	礻	<b>社会福祉</b> 調	果係		<b>名</b> 男女共同		司参画係 電話		番号	<b>≨号</b> 08		39-964-4406		メールアドレス		syakaifukushi@ci		.toon.ehime.jp	
	事業区分	宁		ソフト	 フト事業		事業運営方法				実施	 ≅施計画		当 事	業期間		年度	~ f	<b>丰度</b>	☑ 期間設定なし	
	総合計画	<b>画</b> I	政策	<b>目標</b> 第6章	重みんなで	ごつくる	<u>協働・</u> 自立の	のまち	政策項目	2 男女	共同参	≥画社	会の形	/成	主要	施策	(1)男女	女共同参画社会	会への啓	<b>啓・教育の推進</b>	
	事業の対	象 ±	也域	社会								根拠法令 男女共同参画社会基本法									
	事業の目	的	最終			が互いに人権を尊重しながら 男女共同参画社会を実現し						午度	東沿推進	「東温市男女共同参画計画」に基づき、目標施策の円滑な推進を全庁横断的に図ります。							
	活動内容		① 男女共同参画推進本部会策に男女共同参画の視点				会及び委員会を開催し、あらゆる施 点を反映します。				4	) 関( す。	保課と連携し、審議会等委員への女性委員の登用促進を図りま 。								
			象に講演会を開催します				立った意識の改革を目的に、市民対				<b>5</b>		x共同参画活動団体「きらり東温」に対し、活動に対する補助をいます。								
				男女共同 象に研修:			立った意識の改革を目的に、職員対一。				寸										
				指標	票名		計算	さ又に	は指標設定理由		単位	立	平原	平成22年度		平成23年原		平成24年	度 最終	最終目標	
			冓演	会及び研	多会開催回数		年回開催	回数			口	目標		0		2		2		2	
							, , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					責	0		2						
			審議会等女性委員割合			める	審議会等女性委員の占める割合			. %			30		30		30		30		
												実統		29.5		20					
				共同参画: 会開催回:		進本部及び		回数			口	目標 実統						3		3	
	 予算費目						<u>│</u> -般会計 <b>費目名</b>				7	天小	艮	F	上生	2	_	費			
DO	直接事業費		즈미		平成 22		年度決算		平成			<b>决</b> 算	平	民生 平成 24 年		年度予算				 考	
			国・県支出金		1 /2	THA ZZ		0 千円		十ル 23 年		<b>度決算</b> 0 千円				0 千円		νm			
			地方債			0 千円						0 千円					0 千円				
			その他特定財源				0 千円					0 千円									
			一般財源				100 千円					118 千円					千円	<del></del>			
			計(A)				100 千円					118 千円									
			正職員工数・経費		0.167 人		1,259 千円					1,812 千円		<u> </u>			,025 千円				
	人件費(B)  全体事業額		臨時職員工数・経費		, ,		0 千円					0 千円				0 千円					
			費(A+B)		0.000 //		1,359 千円					1,930 千円		<u> </u>		3,617 千円					
	一次評価者		男女共同参画		総合評価点				要性 3 <b>有効性</b>					 		<u> </u>		の方向性 拡大・充		大·充実	
CIECK・ACHHOZ	項目		<u> </u>				価 :	<del></del> 項	目	の	 兑	明	(—	次評価	ーーー i者の⊐	メン	, h)				
	必要性 男	女共同参画に関する意識改革及び広報活動が重要であるため、事業実施は必要です。																			
	有効性 継	継続し	たして実施することが重要と考えます。																		
	達成度 男	女共	女共同参画に対する意識・関心がとても低調です。市民や職員対象に長期的な事業の実施が必要です。																		
	<b>効率性</b> 男	女共	r 共同参画を進めるための効果的な実施方法をさまざまな方向から検討していく必要があります。																		
	課題進		女共同参画計画」に基づいた施策の充実が十分には図れていません。推進本部また委員会を開催し、計画に基づき、円滑かつ効果的に推 ていきます。																		
	改革計画	男女却	女共同参画推進本部」の充実を図るとともに、市民・職員対象に講演会・研修会を開催します。																		
	二次評価	者	社	:会福祉課	長 ■ 評	合 価点	В	必要	要性 3	有効性	<b>E</b> 4	達	成度	2	効率性	3	今後(	の方向性	拡	大•充実	
	二次評 の指摘													社会を実現							